

「地球生きもの委員会」の改組について（案）

昨年12月、国連は2011年からの10年を「国連生物多様性の10年」とし、愛知目標達成のための重点期間と位置づけた。

このような動きに対応するため、地球生きもの委員会を発展的に改組し、「国連生物多様性の10年国内委員会（通称：地球生きもの委員会）」とする。

国民運動の呼びかけと活動の支援

「国連生物多様性の10年」に関する国民運動を呼びかけるとともに、幅広い主体による取組を支援する。

（具体的な取組）

○全国会議の開催

核となるイベントとして「生物多様性全国会議（仮称）」を毎年開催し、関係者の取組の促進と情報共有を図る。

○各セクターの取組の支援

国連の10年の記念等を目的とする事業を認定することなどにより、多様な主体による記念事業の実施を促進する。

○連携の促進

経済界、自治体、NGO等、各セクターにおける連携強化と積極的な参加を働きかける。

なお、上記のような取組を支援するため、事務局等において積極的な広報活動を行うとともに、幅広く協力、協賛を募る。

「国連生物多様性の10年」国内委員会(イメージ)

